対話から まちづくりを はじめよう

ふじみ野市議会議員　小林 くみ

NEWSLETTER

2026 11 VOL.018

TOPIC 1　2027年2月1日から 市役所窓口受付時間が変わります

変更後の窓口受付時間
9:00～16:30

対象施設
本庁舎、第2庁舎、大井総合支所
出張所、こども家庭センター
保健センター

9月に実施されたパブリック・コメントには7件の意見が寄せられました。以下は主な意見です。詳細は右の２次元コードから ▶

窓口時間の短縮が、職員の働き方改革だけでなく、市民サービスの向上につながるのか。今後に注目していきます。



● 窓口時間が短くなると不便 時間設定を見直せないか

（市）現在の来庁者の9割以上が変更後の時間内に来庁している。開庁準備や窓口終了後の事務処理などに時間が必要なことから、午前9時～午後4時30分とする。

● 窓口に行かなくても手続きできるようにしてほしい

（市）電子申請や証明書のコンビニ交付の充実など、来庁せずに手続きできる環境を整えていく。

● 変更には賛成だが、短縮によって生まれる時間や人員をどう活用するのか。効果を検証してほしい

（市）事務処理の効率化や市民サービスの向上、時間外勤務の削減などを見込んでいる。今後、効果検証の方法を検討する。

● 土日の対応を増やしてほしい。時間外の電話にも対応を。

（市）休日開庁は引き続き実施。緊急の問い合わせなどには対応できる体制を整える。



いっしょに考え ともに働く

ふじみ野市議会議員
小林 くみ

プロフィール
1970年生まれ。県立川越女子高校、武蔵大学卒業。1992年旧上福岡市に入職。2025年3月ふじみ野市役所退職。学芸員(民俗学)、社会教育士、「入門・やさしい日本語」認定講師。

地域活動
クムスタカ・リンク（国際交流団体）代表
一般社団法人「みんなのいえ」スタッフ
市民ボランティアふじみ野（災害ボランティア）代表
地域政策フォーラム政策委員

小林くみH HP

@KUMI.KOBAYASHI.7

市政情報や活動報告を発信しています！
メッセージ・ご相談もこちらからどうぞ！

TOPIC 2 ひとりでも安心「見守り契約」

介護予防センターで開催された「見守り契約」講座を見学しました。「見守り契約」は、元気なうちから将来に備える仕組みです。まずは社会福祉協議会などに相談してみるのがおすすめ。成年後見制度との違いをまとめました。
講座では、ふじみ野市社会福祉協議会オリジナルのエンディングノートも紹介されました。医療や介護への希望、銀行口座や生命保険などを記入できるノートです。50代の私も「今のうちから準備しておこう」と書き始めています。



TOPIC 3 防災ラジオ 使ってます！

9月1日から防災ラジオの貸出が始まり、私も早速使い始めました。3,000円の負担でずっと使えます。
特に防災無線は窓を閉めた部屋の中でもはっきり聞こえます。ラジオも聞くことができ、停電になっても電池で放送を聴くことができます。
聴覚障害者用の文字表示機能付きラジオもあります。



問合せ：市危機管理防災課　049-262-9017

発行：こばくみ作戦会議（小林くみ後援会）
TEL 090-9956-2574
メール kobakumigo@gmail.com

こばくみ５つの基本姿勢

- トップダウンではなく対話からはじめるまちづくりへ
- 人を育てる 人をケアする 予算配分へ
- 若者との対話の機会をつくり政策に反映
- 自治基本条例に則った市政運営を
- 地域のことは地域（当事者）が決める